

中小企業の経営力向上に向けた

脱炭素・省エネルギーセミナー

in東北

令和8年 2月10日 火 参加費無料
14:00~16:00

本セミナーでは、実際に「脱炭素・省エネルギー」に取り組まれている中小企業の経営層の方々をお招きし、
そのリアルな経験や事例をお話いただきます。

また、中小機構東北本部と連携し、現場を知り尽くしたアドバイザーや支援機関が登壇。

「具体的に何から始めればいいのか?」「活用できる支援策は?」といった、実践的なポイントを分かりやすく解説します。

脱炭素・省エネへの取組は、環境貢献による企業アピールだけでなく、コスト削減や業務効率化、

そして企業の価値を高め、経営力向上を目指す大きなチャンスでもあります。

貴社のさらなる成長に向けた「次の一手」を見つける機会として、ぜひお気軽にご参加ください。

会 場

TKPガーデンシティPREMIUM
仙台西口ホール6C

参加対象

中小企業・支援機関など

《現地定員》 《オンライン定員》
50名 200名
現地・オンライン 同時開催

「アクアイグニス仙台」の事例について 事業所編

脱炭素・省エネを経営戦略に変える
～地域に根ざすアクアイグニス仙台の実践と学び～



アクアイグニス仙台の立ち上げにあたり、脱炭素・省エネを単なる設備導入ではなく、地域に根ざし長く選ばれ続けるための経営戦略として捉えてきました。温泉熱等を活用した取り組みの背景や投資判断、コスト削減の実績に加え、集客・売上・採用・地域からの信頼につながった実践と学びを共有します。

株式会社深松組 取締役 経営企画室 室長 深松 菜氏
仙台reborn株式会社 専務取締役

「光洋精機株式会社 山形工場」の事例について 工場編

「高品質、高精度な製品の供給」と「環境負荷低減・ゼロ」の両立を目指し、
その第一歩としての「省エネ」へのチャレンジ



エネルギーコスト削減・環境配慮に向け、2021年に受診した省エネ最適化診断を契機とし、空調機の更新及び太陽光発電設備の導入などに向けて取り組みました。省エネだけでなく、業務環境の改善や高品質な製品の製造・安定的な供給に繋がった取組をご紹介します。

光洋精機株式会社 山形工場責任者(兼) 製造部長(兼) 技術課課長 取締役 鏡 雅一氏

専門家の発表について

省エネから始めるカーボンニュートラル ～中小機構の事例にみる取り組みのポイント～



カーボンニュートラル推進における省エネのポイントを事例を元に解説します。省エネお助け隊と協働して支援を進めている伊達電器製作所の取り組み事例を紹介します。カーボンニュートラル推進の背景と中小企業におけるメリット、省エネが速効性があり経済的に有効であることを事例より解説します。また中小機構の支援内容の紹介を行います。

独立行政法人 中小企業基盤整備機構東北本部 アドバイザー
一般財団法人省エネルギーセンター エネルギー合理化専門員 栗田 晃一氏

経営を加速させる「省エネ診断」の二極活用 ～事例に学ぶ「省エネお助け隊」の戦略的活用～



カーボンニュートラルに係る取引先からの要請及び、経営面における戦略的動機からカーボンニュートラル・省エネに取り組んだ事例をご紹介します。また、その事例から省エネ診断と省エネお助け隊が、中小企業の脱炭素経営を支える意義について解説します。多数の省エネ診断の実績から、具体的に取り組むべきポイント、実践方法や考え方などをご説明します。

北海道・北東北の省エネお助け隊(青森県民エナジー株式会社) 事業コーディネーター 佐々木 明宏氏

講演者のご紹介

脱炭素・省エネを経営戦略に変える ～地域に根ざすアクアイグニス仙台の実践と学び～

株式会社深松組 取締役 経営企画室 室長
仙台reborn株式会社 専務取締役

深松 栞氏

株式会社深松組は、1925年に富山県で創業した建設会社であり、本社を宮城県仙台市に移して76年、創業からは今年で101周年を迎え、仙台を拠点として、土木・建築・再生可能エネルギー事業など多岐にわたる事業を展開しています。ご紹介するアクアイグニス仙台は、東日本大震災で甚大な被害を受けた同市藤塚地区に再び人々が集える空間をつくることをめざし、2018年に仙台reborn株式会社を立ち上げ、2022年4月にオープンした癒しと食の総合リゾートです。



アクアイグニス仙台

〒984-0843 宮城県仙台市若林区藤塚字松の西33-3
<https://aquaaignis-sendai.jp/>

「高品質・高精度な製品の供給」と 「環境負荷低減・ゼロ」の両立を目指し、 その第一歩としての「省エネ」へのチャレンジ

光洋精機株式会社 山形工場責任者（兼）
製造部部长（兼）技術課課長 取締役

鏡 雅一氏

光洋精機株式会社は、東京に本社を構え、東北地域においては、山形工場（山形県長井市）を拠点に活動しております。また、令和7年6月には新たに福島工場（福島県伊達市）を竣工しました。半導体及び液晶露光装置の精密部品加工及び光学機器の部品加工をしており、切削加工から塗装まで一貫生産を提供しております。工程が多岐にわたる加工や、複合的に同時加工を行う製品に強みがあり、幾何公差の厳しい加工や変形しやすい複雑形状品を得意としております。



光洋精機株式会社 山形工場

〒993-0041 山形県長井市九野本2133
<https://koyoseiki.co.jp>

プログラム

14:00～14:30 脱炭素・省エネを経営戦略に変える
～地域に根ざすアクアイグニス仙台の実践と学び～

事例紹介

株式会社深松組 取締役 経営企画室 室長
仙台reborn株式会社 専務取締役 **深松 栞氏**

14:30～15:00 「高品質・高精度な製品の供給」と
「環境負荷低減・ゼロ」の両立を目指し、
その第一歩としての「省エネ」へのチャレンジ

事例紹介

光洋精機株式会社 山形工場責任者（兼）
製造部部长（兼）技術課課長 取締役 **鏡 雅一氏**

15:00～15:20 省エネから始めるカーボンニュートラル
～中小機構の事例にみる取り組みのポイント～

独立行政法人 中小企業基盤整備機構東北本部 アドバイザー
一般財団法人省エネルギーセンター エネルギー合理化専門員 **栗田 晃一氏**

15:20～15:40 経営を加速させる『省エネ診断』の二極活用
～事例に学ぶ『省エネお助け隊』の戦略的活用法～
北海道・北東北の省エネお助け隊（青森県民エナジー株式会社）
事業コーディネーター **佐々木 明宏氏**

15:40～15:50 中小企業向け支援について
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 東北本部 企業支援部 企業支援課

15:50～16:00 事業者向け省エネ支援策について
東北経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課

会場

TKPガーデンシティPREMIUM 仙台西口ホール6C

仙台市青葉区花京院1-2-15
ソラプラザ 6階

アクセス

- ▶ JR東北本線 仙台駅 西口 徒歩3分
- ▶ 仙台市地下鉄南北線 仙台駅 北8出口 徒歩3分

公共交通機関をご利用ください



申込フォームにてお申し込みください

定員になりましたら、締め切りとさせていただきますので、お早めにお申し込みください。

お申込期日

2月5日(木) 17:00

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/s_shigen_ene260109

